

名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター 令和6年度事業実績



社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒462-8558 名古屋市北区清水4丁目17番1号
名古屋市総合社会福祉会館内

電話 (052) 911-3180
FAX (052) 917-0702

目次

ボランティアセンターの運営

1	ボランティア活動に関する相談・情報提供等	1
2	ボランティア活動拠点・活動資器材の提供	4
3	ボランティア情報の収集・発信	5

ボランティア活動の支援・振興

4	ボランティア意識・活動の啓発	7
5	ボランティアの学習の場づくり	8
6	企業の社会貢献活動・勤労者のボランティア活動の支援	9
7	助成事業等の情報提供及び団体の推薦等	10
8	ボランティア活動に関する顕彰への推薦等	12
9	市域ボランティアネットワーク組織の支援	13

地域福祉活動・ボランティア活動の担い手・しくみづくり

10	福祉教育・ボランティア体験学習の推進	20
11	災害ボランティア活動の推進	26
12	地域の支え手応援事業	32

区社会福祉協議会ボランティアセンターの支援

13	市・区社協ボランティアセンターの機能強化	34
----	----------------------	----

他の市民活動推進機関との連携、ボランティア活動に関する調査・研究

14	他機関との連携・協力、ボランティア活動に関する調査・研究	35
----	------------------------------	----

資料編

1	ボランティアセンターのあゆみ	37
2	所管事業名称等一覧表	42

1 ボランティア活動に関する相談・情報提供等

1 窓口等でのボランティア活動相談・連絡調整、保険加入受付等(市社協分のみ)

(1) 相談総件数 511件

(内訳)

内容	件数
ボランティアの依頼に関すること	180件
ボランティア活動希望に関すること	77件
ボランティア保険に関すること	170件
講座等の情報に関すること	9件
福祉教育に関すること	8件
災害ボランティア等に関すること (東日本大震災VCなごや関係も含む)	27件
その他ボランティア活動一般	40件

※内訳は下記(2)参照

(2) ボランティアの依頼の内訳

依頼内容	依頼件数	対応件数
日常生活支援(継続)	2件	2件
日常生活支援(随時)	2件	2件
見守り・話し相手・孤立防止	7件	7件
移動・外出	121件	121件
社会参加・交流	10件	10件
趣味・教養	7件	7件
施設ボラ運営系	0件	0件
施設ボラ披露系	11件	11件
その他	20件	20件

(3) ボランティア活動保険・行事用保険の加入受付

活動 保険	行事用保険					
	総数	日帰 (A行事)	日帰 (B行事)	日帰 (C行事)	当日 参加型	宿泊 行事
(人)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)
6191	84	71	1	0	11	1

2 ボランティア登録制度(市・区社協)

本会と区社協では、ボランティア活動を希望する、または活動を行っている個人や団体の登録を受け、ボランティア活動に関する情報提供や需給調整(コーディネート)等に活用している。

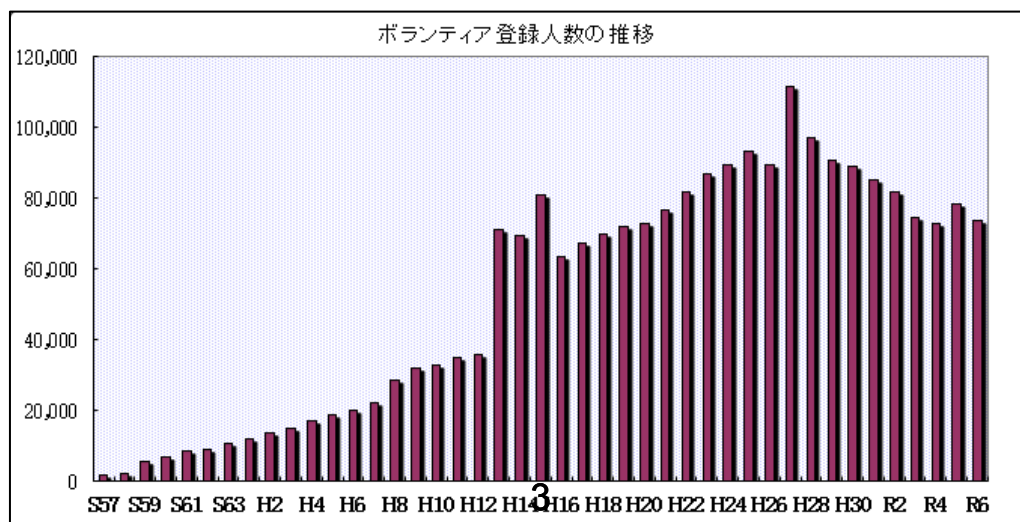
市社協と各区社協では、共通の登録制度・情報管理システム(名古屋市・区社協登録ボランティア情報管理システム「みみライン」)を導入し、市内のボランティア登録情報を共有・活用している。

(参考) 社協別ボランティア登録者数 (令和7年3月31日現在)

登録種別		①グループ数 (団体)	②グループ人数 (人)	③個人登録者 (人)	④登録人数合計 (②+③ (人))
登録社協	千 種	131	3,615	70	3,685
	東	120	2,792	106	2,898
	北	127	2,286	78	2,364
	西	155	3,069	136	3,205
	中 村	113	4,762	45	4,807
	中	154	8,050	95	8,145
	昭 和	103	2,613	84	2,697
	瑞 穂	122	3,824	58	3,882
	熱 田	91	1,506	93	1,599
	中 川	122	1,801	64	1,865
	港	111	3,049	87	3,136
	南	132	2,341	75	2,416
	守 山	146	3,562	82	3,644
	緑	198	4,320	171	4,491
	名 東	108	2,903	211	3,114
	天 白	134	2,765	137	2,902
	市	128	18,898	70	18,968
合 計		2,195	72,156	1,662	73,818

ボランティア登録者数（名古屋市・区社協登録）の推移

年度	個人登録 登録人数(A)	グループ登録〔人〕		合 計〔人〕 (A+B)	前年度比較	
		グループ数	登録人数(B)		増△減	前年比
S57				1,922	-	-
S58				2,134	212	111.0%
S59				5,855	3,721	274.4%
S60				7,044	1,189	120.3%
S61				8,542	1,498	121.3%
S62				9,220	678	107.9%
S63				10,640	1,420	115.4%
H1				11,888	1,248	111.7%
H2				13,619	1,731	114.6%
H3				14,912	1,293	109.5%
H4				17,026	2,114	114.2%
H5				19,051	2,025	111.9%
H6				20,297	1,246	106.5%
H7	1,134	763	21,241	22,375	2,078	110.2%
H8	1,221	809	27,381	28,602	6,227	127.8%
H9				31,888	3,286	111.5%
H10	1,519	941	31,315	32,834	946	103.0%
H11	1,632	986	33,603	35,235	2,401	107.3%
H12	1,965	1,018	33,947	35,912	677	101.9%
H13	1,740	933	69,565	71,305	35,393	198.6%
H14	999	1,063	68,303	69,302	△ 2,003	97.2%
H15	1,245	1,280	79,835	81,080	11,778	117.0%
H16	1,224	1,365	62,156	63,380	△ 17,700	78.2%
H17	1,216	1,416	66,259	67,475	4,095	106.5%
H18	1,511	1,489	68,397	69,908	2,433	103.6%
H19	1,541	1,493	70,382	71,923	2,015	102.9%
H20	1,526	1,525	71,546	73,072	1,149	101.6%
H21	1,436	1,630	75,282	76,718	3,646	105.0%
H22	1,509	1,693	80,395	81,904	5,186	106.8%
H23	2,538	1,917	84,466	87,004	5,100	106.2%
H24	2,911	1,612	86,721	89,632	2,628	103.0%
H25	3,104	2,107	90,149	93,253	3,621	104.0%
H26	2,975	2,095	86,562	89,537	△ 3,716	96.0%
H27	3,264	2,551	108,272	111,536	21,999	124.6%
H28	2,772	2,592	94,182	96,954	△ 14,582	86.9%
H29	1,901	2,378	88,889	90,790	△ 6,164	93.6%
H30	2,191	2,541	86,965	89,156	△ 1,634	98.2%
R1	1,827	2,410	83,279	85,106	△ 4,050	95.5%
R2	1,462	2,236	80,580	82,042	△ 3,064	96.4%
R3	1,397	2,173	73,055	74,452	△ 7,590	90.7%
R4	1,479	2,196	71,416	72,895	△ 1,557	97.9%
R5	1,589	2,181	76,995	78,584	5,689	107.8%
R6	1,662	2,195	72,156	73,818	△ 4,766	93.9%



2 ボランティア活動拠点・活動資器材の提供

1 活動拠点(市総合社会福祉会館6階ボランティアセンター)の概要

(1) 多目的活動室《要予約、部屋は東西分割可》

面 積：133㎡

目 的：登録ボランティアの会合・研修・作業等を行う

定 員：30名（東・西各15名）

設 備：東・西とも長机8本・いす20脚・ホワイトボード2台

VHSビデオデッキ付テレビ1台（東のみ）

(2) グループ活動室《予約不要》

面 積：66㎡

目 的：ボランティア活動に関する印刷その他軽易な作業、簡単な打ち合わせ等を行う

定 員：8名

設 備：作業台及び小規模打合せスペース

登録ボランティア向け印刷機 1台（利用料必要）

登録ボランティア向け貸しロッカー

(3) 点訳室《要予約》

面 積：40㎡

目 的：点訳ボランティアが点訳作業・点字印刷作業を行う

定 員：12名

設 備：点訳パソコン＋点字プリンタのセット3台

(4) 録音編集室《要予約》

面 積：20㎡（録音室2室）

目 的：朗読ボランティア等が視覚障がい者等向けのテープ・CDを録音・ダビングする

定 員：10名

設 備：A室：テープ録音デッキ・ダビング装置一式

B室：CD録音用パソコン・CDダビング装置一式

(5) トレーニングルーム《年間の使用申請が必要》

面 積：273㎡

目 的：非営利団体による障がい者や高齢者を対象とした療育指導やリハビリ指導、乳幼児を対象とした育児指導などを行う

定 員：50名

設 備：カーペット敷き（机・いす等はなし）

令和6年度 各部屋利用状況

	多目的活動室	グループ活動室	点訳室	録音編集室	トレーニングルーム	計
利用件数(件)	405	241	176	63	486	1,371
利用人数(人)	3,954	732	640	334	7,691	13,351

3 ボランティア情報の収集・発信

1 市社協広報誌「ふれあい名古屋」の「ほっとはあとコーナー」の編集

(1) 経緯

昭和59年からボランティア情報誌「ほっとはあと」の発行を開始、平成18年に市社協広報誌「ふれあい名古屋」と統合し、以後、同誌内の「ほっとはあとコーナー」にて情報を掲載

(2) 発行回数（令和6年度）

年5回（4月号、6月号、9月号、12月号、3月号）

(3) 発行部数

13,000部（4月号のみ12,000部）

(4) 編集方法

編集・取材ボランティア「ほっとはあとクラブ」との共同編集

(5) 主な配布先

市・区社会福祉協議会登録ボランティアの他、民生委員、図書館、小・中・高校・大学、区役所、本会会員の福祉施設等

(6) 主な内容

・旬ボラに行く！

地域課題等に取り組むボランティアの方々に地域への想いや活動についての記事

・ボランティア・NPOウォッチング（4月号にて掲載終了）

ボランティア・NPO団体の紹介

・きらっとボランティア・NPOらいぶ

きらっと光るボランティア・NPO活動者へのインタビュー記事

・各区社協職員に聞いた 地区のオススメのボランティア（※）

各区社協職員から区内のオススメボランティアを推薦してもらい紹介する記事

※6月号以降「なごやボラめぐり」とタイトル変更

・ほっとはあとメンバーのつぶやき（※）

編集ボランティア等の福祉に関するつぶやき

※6月号以降「ひとこと😊ほっとはあと」として、編集ボランティアのほっとするようなエピソードを紹介

2 名古屋市・区社協ボランティア情報サイト「なごやボラねっと」

市社協もしくは16区社協にボランティア登録している団体のうち、情報公開を希望する団体の情報をインターネットで検索・表示できるシステムを、特定非営利活動法人ボラみみより情報局のシステム提供により開設している。平成29年度には、スマートフォン及びタブレット対応に仕様変更。令和3年度にリニューアルし、登録ボランティア団体や福祉施設に情報発信権限を与え(ID発行)、登録個人ボランティアの希望者に情報配信を開始し、スマートフォン版の改修も行った。

(1) 開設日 平成22年2月1日

(2) URL https://www.mimiline.jp/nagoya_svc/

(3) 情報公開団体数 961団体（令和7年3月31日現在）

(4) 情報配信対象者数・配信数 403人に94通メール配信（記事134件）

3 「名古屋市社会福祉協議会 Facebook(フェイスブック)」

ボランティア等に関する情報や開催行事報告、ボランティア等が申請できる助成金情報などを随時掲載。

URL : <https://www.facebook.com/nagoyashi.shakyo>

4 「なごや福祉ボランティア募集情報」

市社協および16区社協において、区内福祉施設やボランティア団体からボランティアニーズを聞き取り、ボランティア募集情報としてとりまとめ、冊子として発行。

(1) 発行回数

年3回（令和6年6月、10月、令和7年2月）

(2) 配架先

16区社協、名古屋市市民活動推進センター、大学ボランティアセンター等

※その他、本会ウェブサイトにもPDFデータを掲載

(3) 掲載募集情報数

303（令和7年2月号実績）

5 「ボランティア活動紹介動画作成」

ボランティア活動の見える化を通して、市民のボランティア参加意欲を促進するため、ボランティア団体の活動の様子を撮影して動画にし、インターネット上に掲載。1団体の紹介ではなく、活動分野や、ボランティアの種類の紹介に重点を置いた。また、気軽に見ていただけるよう動画1つ当たりの長さは3分程度に抑えることとした。

＜公開されている紹介動画＞

おもちゃ図書館ボランティア（令和3年度）

おもちゃ病院ボランティア（令和3年度）

音訳ボランティア（令和4年度）

点訳ボランティア（令和5年度）

4 ボランティア意識・活動の啓発

1 ボランティアセンターPRパンフレットの発行



<内容>

- ・ボランティア・市民活動とは
- ・ボランティア活動を始める前の知っておきたい心がまえ10カ条
- ・いろいろなボランティア・市民活動
- ・社協ボランティアセンターの役割
- ・名古屋市内のボランティアセンター

2 ぼらマッチ！なごや

ボランティアをしたい人と、ボランティアを必要としている団体・施設のマッチングイベント
(就職企業展のボランティア版)

主 催:名古屋市・名古屋市社会福祉協議会

企 画:ボランティア活動の促進協議会議

参加団体(愛知大学 ボランティアセンター、愛知大学 Aivo、愛知学院大学 社会連携センター、愛知学院大学 AGU ボランティアセンター、愛知淑徳大学 コミュニティ・コラボレーションセンター、愛知淑徳大学 学生団体らぶ・(てん)、株式会社デンソー、特定非営利活動法人 名古屋 NGO センター、名古屋学院大学 社会連携センター、社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会、名古屋市スポーツ市民局市民活動推進センター、名古屋市青少年交流プラザ ユースクエア、名古屋市総務局総合調整室、名古屋ボランティアサークルすずめ、特定非営利活動法人 ぼらみみより情報局、名城大学 学務センター、名城大学 ボランティア協議会／50 音順)

日 時:令和 6 年 12 月 7 日(土)12:30~16:30

会 場:愛知学院大学 名城公園キャンパス(北区名城3丁目1-1)

内 容:●ぼらトーク！

ボランティア活動をしている人たちの体験談を聞けるトークコーナー

●団体・施設ブース、相談コーナー

様々な活動分野の 36 団体・施設がブース出展

●相談コーナー 相談 24 件

市民活動推進センター、市社協職員ボランティアコーディネーターによる相談

●体験コーナー

車いす体験 30 名

難聴者支援ボランティア 30 名

点字 40 名

モルック 60 名

●ボランティア入門講座 35 名

市民活動推進センター職員によるボランティア入門講座

●おしゃべりコーナー 15 名

大学生による学生向けおしゃべり相談コーナー

参加者:290 名(資料配布数を計上。出展者・スタッフ含む)

5 ボランティアの学習の場づくり

1 「なごやボランティア楽集(がくしゅう)会～しゃべり場・学び場・気づきの場～」

ボランティア・市民活動の実践者同士（同志）が活動の意義や役割、原点等についてともにふりかえり、次世代の実践者に対して「思い」を紡ぐことを目的に開催。

（１）開催委員会

有志による委員会で企画・運営を行った。

- ①委員：明石 雅世（みんなで創ろうわがまちひがし、♪ハーモニー♪、東区民生児童委員）
井階 弥可（点訳ボランティア北摂分会、こころに寄り添うボランティア“かけはし”代表）
織田 元樹（特定非営利活動法人ボラみみより情報局 代表理事）
佐原 恵津子（特定非営利活動法人ボラみみより情報局、国際子ども学校）
椿 佳代（エンジェルランプ、多文化防災ネットワーク愛知・名古屋）
渡辺 勉（夢喰人 代表、特定非営利活動法人チャイルドラインあいち）

②会議：会場とオンラインと併用開催(会場+オンライン)

- 第1回………令和6年 5月 7日(火) 6名参加+事務局1名
第2回………令和6年 6月28日(金) 6名参加+事務局2名
第3回………令和6年 9月27日(金) 6名参加+事務局2名
第4回………令和6年11月 9日(土) 5名参加+事務局2名
第5回………令和6年12月20日(金) 6名参加+事務局2名
第6回………令和7年 1月24日(金) 5名参加+事務局2名
第7回………令和7年 3月28日(金) 6名参加+事務局2名

（２）当日

○第9回なごやボランティア楽集会～しゃべり場・学び場・気づきの場～

①主催：なごやボランティア楽集会開催委員会（事務局：名古屋市社会福祉協議会）

②日時：第1回 令和6年6月 8日（土）13：00～16：30
第2回 令和6年7月21日（日）13：00～16：30

③場所：名古屋市総合社会福祉会館7階 大会議室／研修室

④テーマ：『誰も置きざりにしない社会をめざして～子どもを見守る現場から～』

⑤講師：第1回 荒井 和樹さん（特定非営利活動法人 全国こども福祉センター 理事長）
第2回 高橋 弘恵さん（特定非営利活動法人 チャイルドラインあいち 専務理事）

⑥参加者：第1回 32名
第2回 21名

6 企業の社会貢献活動・勤労者のボランティア活動の支援

1 活動情報の提供等

(1) 事業提案、他機関・団体への紹介

企業等からの問合せに対応し、企業の社会貢献事例についての情報提供や必要に応じて区社協や他団体等につなぐ等を行った。

2 活動支援・調整等

(1) 社会貢献活動支援

ナゴヤドームでの野球観戦招待事業の招待先調整

企業：名古屋住友クラブ

内容：児童養護施設等で生活する児童などを野球観戦に招待

2024 年分のナゴヤドームでの中日ドラゴンズ戦

全 69 試合×5 席＝345 名（3 団体）を招待

(2) 寄贈物品の紹介・調整・受付（本会受付分のみ）

中京銀行・・・車いす（4 台）

福祉車両「愛の鈴号」寄贈先調整

企業：東海テレビ

内容：障がい者福祉事業に取り組んでいる社会福祉施設や福祉関係団体への周知、東海テレビへの推薦先の決定

7 助成事業等の情報提供及び団体の推薦等

民間団体等が行う活動助成事業や寄贈事業について、本会窓口への案内等配架や本会 Facebook への情報掲載等を通して広く情報提供を行った。

1 助成事業・寄贈情報の提供(順不同) ※「★」は寄贈事業

- ・ 24 時間テレビ「24 時間テレビ 47「愛は地球を救う」福祉車両等寄贈」★
- ・ 公益財団法人大同生命厚生事業団「2024 年度シニアボランティア活動助成・ビジネスパーソンのボランティア活動助成」
- ・ 公益財団法人名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター「令和 6 年度地域まちづくり支援制度活動助成」
- ・ 公益財団法人日本生命財団「2024 年度地域福祉チャレンジ活動助成」
- ・ 一般財団法人松翁会「2024 年度社会福祉助成」
- ・ 公益財団法人みずほ福祉助成財団「2024 年度社会福祉助成金」
- ・ クリエイティブ・リンク・ナゴヤ「2024 年度文化芸術活動助成」
- ・ 公益財団法人ユニバーサル財団「2024 年度特定活動助成」
- ・ 社会福祉法人丸紅基金「2024 年度(第 50 回)社会福祉助成金」
- ・ ファイザー株式会社「ファイザープログラム 心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援 第 24 回助成」
- ・ 社会福祉法人清水基金「2024 年度助成事業」
- ・ 公益財団法人住友生命健康財団「2024 年スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム」
- ・ 公益財団法人 S O M P O 福祉財団「2024 年度社会福祉事業 NPO 基盤強化資金助成 住民参加型福祉活動資金助成」
- ・ 公益財団法人 S O M P O 福祉財団「2024 年度社会福祉事業 NPO 基盤強化資金助成 組織および事業活動の強化資金助成・認定 NPO 法人取得資金助成」
- ・ 公益財団法人 JKA「2025 年度 競輪・オートレースの補助事業」
- ・ こくみん共済 coop〈全労済〉「2024 年度地域貢献助成」
- ・ 公益財団法人大和証券財団「2024 年度(第 31 回)ボランティア活動助成」
- ・ 社会福祉法人中央共同募金会「ボラサポ・令和 6 年能登半島地震助成」
- ・ 社会福祉法人中央共同募金会「ボラサポ・令和 6 年 7 月大雨災害助成」
- ・ 公益財団法人お金をまわそう基金「助成対象事業」
- ・ 社会福祉法人愛知県共同募金会「C B C チャリティ募金 広げよう子どもの食支援事業費」「つながりをたやさない社会づくり事業費」
- ・ 公益財団法人ヤマト福祉財団「2025 年度障がい者給料増額支援助成金・障がい者福祉助成金」
- ・ 日本郵便株式会社「2025 年度日本郵便年賀寄付金配分団体公募」
- ・ 公益財団法人大阪コミュニティ財団「2025 年度助成」
- ・ 公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団 「2024 年度「公募福祉助成金」「世界子ども救援金」「シンシア基金」公募助成」

- ・朝日新聞厚生文化事業団「「発達障がい」とともに生きる豊かな地域生活応援助成」
- ・公益財団法人キリン福祉財団「令和7年度「キリン・地域のちから応援事業」「キリン・福祉のちから開拓事業」公募助成」
- ・公益財団法人さわやか福祉財団「2024（令和6）年度「連合・愛のカンパ」助成金」
- ・一般社団法人生命保険協会愛知県協会・公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会愛知県協会「令和6年度福祉巡回軽自動車・車椅子乗車可能福祉軽自動車『ふれあい号・ドリーム号』寄贈」★
- ・株式会社アイシン「2024年度アイシングループNP0活動応援基金（愛知県地区）助成」
- ・田辺三菱製薬「手のひらパートナープログラム」
- ・独立行政法人福祉医療機構「令和6年度WAM助成補正予算事業」
- ・独立行政法人福祉医療機構「令和7年度WAM助成通常助成事業・モデル事業」
- ・特定非営利活動法人OVA、READYFOR株式会社「自殺ハイリスク領域におけるゲートキーパー育成&アウトリーチ支援事業」
- ・公益財団法人国際緑化推進センター「2025年度緑の募金事業 海外における森林整備・緑化事業助成」
- ・公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団「配食サービス車贈呈事業」★
- ・公益信託大野良久記念老人福祉基金「2025年度助成金」
- ・公益財団法人みずほ教育福祉財団「ボランティア活動資金助成事業」・「配食用小型電気自動車『みずほ号』寄贈事業」★
- ・NHK厚生文化事業団「第37回地域福祉を支援する「わかば基金」助成」

8 ボランティア活動に関する顕彰への推薦等

1 国・県・市等が行う各種顕彰事業への推薦（ ）内は登録先社協

(1) 第61回名古屋市民間社会福祉事業功労者市長ほう賞

<受賞団体>

●表彰

西こじょう会（西区）

名東ハーネス（名東区）

音訳ボランティア櫻の会（中川区）

●感謝

守山おもちゃ病院どんぐり（守山区）

My Heart（中川区）

しおかぜの会（港区）

東区音訳グループ伝伝虫（東区）

(2) 令和6年度 愛知県ボランティア活動功労者知事表彰

<受賞団体>

なし

(3) 令和6年度 ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

<受賞団体>

ポケットの会（名東区）

9 市域ボランティアネットワーク組織の支援

1 名古屋市おもちゃ図書館連絡会(昭和63年11月設立)

おもちゃ図書館活動の輪を広げ、各おもちゃ図書館が協力し合うことを目的とする。

(1) 構成団体

①図書館 19館(3分館含む) ②病院(修理) 4病院 計23団体

(2) 代表

おもちゃ図書館ぴっころ 武田 美和子 氏

(3) 総会

日 時：令和6年5月25日(土)

場 所：名古屋市総合社会福祉会館 6階 多目的活動室

内 容：令和5年度事業報告及び会計報告、令和6年度事業計画及び予算 等

(4) 知ってる?おもちゃ図書館 こどもと遊びのフェスティバル

日 時：令和7年1月25日(土) 10:00~15:00

場 所：名古屋市総合社会福祉会館 7階 中会議室 研修室 和室

内 容：①おもちゃ図書館であそんでみよう!

②一緒におもちゃを作ろう!

③おもちゃ病院

④ボードゲームコーナー

参加者：48組126名

(5) 代表者会・研修会

日 時：令和6年11月12日(火) 10:00~12:00

場 所：名古屋市総合社会福祉会館 6階 多目的活動室

内 容：講話(布のおもちゃの話、おもちゃ病院あるある話)、各館の情報交換

講 師：たねの会(南区)・竹田和子氏、おもちゃ病院とんかち・加藤靖典氏

参加者：18名

(6) 定例会

研修会と兼ねる

(7) 世話人会

①日 時：令和6年4月19日(金)

内 容：令和6年度事業検討、総会資料確認

参加者：4名+事務局1名

②日 時：令和6年7月3日(水)

内 容：研修会、こどもと遊びのフェスティバルについて検討

参加者：4名+事務局1名

③日 時：令和6年9月2日(月)

内 容：研修会、こどもと遊びのフェスティバルについて検討

参加者：4名+事務局1名

④日 時：令和6年10月25日(金)

内 容：研修会、こどもと遊びのフェスティバルについて検討

参加者：4名+事務局1名

⑤日 時：令和6年12月2日(月)

内 容：研修会の振り返り、こどもと遊びのフェスティバルについて検討

参加者：4名＋事務局1名

⑥日 時：令和7年1月17日（金）

内 容：こどもと遊びのフェスティバルについて検討

参加者：4名＋事務局1名

⑦日 時：令和7年3月3日（月）

内 容：こどもと遊びのフェスティバル振り返り、次年度の計画について検討

参加者：3名＋事務局1名

（8）その他会議

おもちゃ図書館県市連絡会事務局 県市社協情報交換会（Zoom）

日 時：令和7年3月19日（水）

内 容：県連・おもちゃ図書館の活動について（活動紹介・情報交換）、全国連絡会からの報告

参加者：6都県・市社協＋全国連絡会事務局

（9）PR活動

名古屋市子ども・子育て支援センター

平成30年度に団体登録を行い、「情報ガーデン」でリーフレットや会員団体一覧の配架等を行ったり、「名古屋市子育て応援サイト」でも情報掲載勧奨。

（10）中央図書館の運営

おもちゃ図書館「ともだち」（中央図書館）の活動実績等

- ・会場 市総合社会福祉会館トレーニングルーム（6階）
- ・開館 月3回（第1月曜・第2土曜・第3日曜）延べ30日
- ・例会 10回
- ・利用者 929人（新規38人）
- ・行事等参加 2回

2 名古屋点訳ネットワーク(NBN)(平成10年6月14日設立)

点訳活動の輪を広げ、各点訳ボランティアが協力し合うとともに、視覚障害者が点訳情報をより入手しやすくすることを目的とする。

（1）構成団体

48団体・19個人（NBN通信送付先）

（2）代表

大樹会 中西 和子 氏

（3）総会

日にち：令和6年6月30日（日）

会 場：名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室＋オンライン（Zoom ミーティング）併用

内 容：前年度活動報告・決算、役員改選、活動計画・予算、情報交換

（4）講演会「触地図を作り地図や模型を触る取り組み～ボランティアとともに作る教材～」

日にち：令和6年6月30日（日）

会 場：名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室＋オンライン（Zoom ミーティング）併用

内 容：立体コピー機を使った立体コピーや3D模型の作成方法・作成のポイント、今後の展望や課題など

講 師：渡辺 哲也 氏（新潟大学工学部 教授）

参加者：延べ29名

（5）交流会

日にち：令和6年10月20日（日）

会 場：「体感！しだみ古墳群ミュージアム」(SHIDAMU)

内 容：点訳ボランティア・視覚障害者の交流、しだみ古墳群ツアー

参加者：延べ21名

(6) NBN通信の発行(47・48・49号)

3 ガイドネットワークなごや(平成12年10月設立)

ガイドボランティア活動の輪を広げ、各ガイドヘルプボランティアが協力し合うとともに、視覚障がい者の外出支援をより効果的に行うことを目的とする。

(1) 構成団体

4団体

(2) 代表

天白わかば(天白区) 牧田 清乃 氏

(3) 総会・勉強会

日にち：令和6年4月24日(水)

会 場：名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室

内 容：

【総会】前年度活動報告・決算、今年度役員選出・活動計画・予算、

【勉強会】見えない・見えづらい人を助ける情報と機器

講師：名古屋ライトハウス情報文化センター

歩行訓練士 池内 達彦 氏

参加者：15名

(4) ガイドボランティア養成講座

日にち：令和6年6月5日、12日、19日、26日(水)全4回

会 場：名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室 ほか

講 師：松山 友美 氏(社会福祉法人名古屋ライトハウス 日々の暮らし相談室)

その他、ガイドネットワークなごやメンバー多数協力

受講者：12名

(5) 研修・交流会

【研修会】

日にち 令和6年11月24日(日) 13:30~15:00

会 場 名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室

講 師 名古屋市総合リハビリテーションセンター

副センター長 鈴木 智敦 氏

自立支援部視覚支援課長 谷 映志 氏

内 容 ボランティアと視覚障害に関するお話

参加者 17名

日にち 令和7年2月1日(土) 13:30~15:00

会 場 名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室

講 師 松岡 信男 氏

寺西 美予 氏

内 容 盲導犬ユーザー当事者による講話(デモンストレーション含む)

参加者 17名

(6) 役員会

8回開催

(7) ガイドボランティアコーディネート実績

受付ニーズ合計：135件

成立件数：101件（実86件）ボランティア活動者数：延べ149名

対応不可件数：36件、依頼取下げ件数：13件

4 名古屋市ボランティア連絡協議会(平成18年3月30日設立)

区ボランティア連絡協議会によって構成され、区ボラ連の情報交換や交流活動、ボランティア活動への参加を促進する活動などを行う。

(1) 構成団体

12団体（各区ボランティア連絡協議会）※ 北区、瑞穂区、熱田区、中川区、を除く

(2) 代表

守山区ボランティア連絡協議会 田代 京美 氏

(3) 役員会・例会

①	令和6年	4月12日（金）	役員会	参加者：	4名
②	令和6年	5月13日（月）	例会	参加者：	9名
③	令和6年	6月11日（火）	役員会	参加者：	3名
④	令和6年	7月 9日（火）	例会	参加者：	9名
⑤	令和6年10月	7日（月）	役員会	参加者：	3名
⑥	令和6年10月30日	（水）	例会	参加者：	6名
⑦	令和7年	2月12日（水）	役員会	参加者：	4名
⑧	令和7年	3月27日（木）	例会	参加者：	9名

(4) 事業等

令和6年12月 8日（日） 第7回まなびの場

内 容：笑いヨガ・ボッチャ大会

講 師：知崎 直美 氏（笑いヨガ）

協 力：ボッチャ広め隊（ボッチャ大会審判）

参加者：46名

(参考) 各区ボランティア連絡協議会設置状況(令和7年3月31日現在)

名 称	設立年月	加入数		主な構成団体
		団体	個人	
千種区ボランティア連絡協議会 (事務局: 千種区社会福祉協議会)	H14.5	10	1	ボラ団体・個人
東ほっとネット (事務局: 東区社会福祉協議会)	H14.3	45	5	ボラ団体・個人・NPO・学校・施設・企業・当事者団体・区役所・生涯学習センター
西区ボランティア連絡協議会 (事務局: 西区社会福祉協議会)	H7.8	33	10	ボラ団体・NPO 団体・ 福祉施設・個人
中村区ボランティア連絡協議会 (事務局: 中村区社会福祉協議会)	S63.9	5	-	ボラ団体・NPO 法人
ボラネットなかまんなか (事務局: 中区社会福祉協議会)	H14.10	13	-	ボラ団体のみ
昭和区ボランティア連絡協議会 (事務局: 昭和区社会福祉協議会)	H6.9	21	-	ボラ団体・福祉関係施設・当事者団体
港区ボランティア連絡協議会 (事務局: 港区社会福祉協議会)	H14.4	11	8	ボラ団体・個人
南区ボランティア連絡協議会 (事務局: 南区社会福祉協議会)	H2.9	23	-	ボラ団体のみ
守山区ボランティア連絡協議会 (名古屋守山ロータリー地域社会共同隊) (事務局: 守山区社会福祉協議会)	H8.11	18	-	ボラ団体のみ
ボラネットみどり (事務局: 緑区社会福祉協議会)	H12.3	18	3	ボラ団体・個人・NPO 団体
名東区ボランティア連絡会 (事務局: 名東区社会福祉協議会)	S61.6	14	-	ボラ団体のみ
ふれ愛ネット天白 (事務局: 天白区社会福祉協議会)	H9.3	17	0	ボラ団体・福祉施設・当事者団体・当事者支援団体・NPO

※あつたボランティアねっと(事務局: 熱田区社会福祉協議会 H18.3 設立~H28.6 で解散)

5 名古屋市傾聴ボランティアの会(平成26年6月設立)

会員相互の連携を図るとともに、市民の傾聴ボランティア活動に対する理解を深め、傾聴ボランティア活動への参加の促進を通して、地域福祉の推進に寄与することを目的とする。

(1) 構成団体

11 団体

(2) 代表

地域ボランティアかがやき 近藤 京子氏

(3) 例会

<第1回>

日 時：令和6年6月14日（金）10:00～12:00

場 所：名古屋市総合社会福祉会館7階 研修室

内 容：総会（令和5年度事業報告、役員改選等）

テーマ「交流」（担当：かがやき、はばたき、ほっとはあと）

情報交換

参加者：9団体37名

<第2回>

日 時：令和6年9月13日（金）10:00～12:00

場 所：名古屋市総合社会福祉会館7階 大会議室

内 容：協議・検討（高齢者就業支援センター主催講座への協力について等）

テーマ「グループ発表」（担当：全グループ）

情報交換

参加者：9団体25名

<第3回>

日 時：令和6年12月6日（金）10:00～12:00

場 所：名古屋市総合社会福祉会館7階 大会議室

内 容：協議・検討（研修会について等）

テーマ「事例報告」（担当：ひまわり、きたちゃん、こころん昭和、みみちゃん）

情報交換

参加者：8団体25名

<第4回>

日 時：令和7年3月14日（金）10:00～11:30

場 所：名古屋市総合社会福祉会館7階 大会議室

内 容：協議・検討（研修、令和6年度の活動について等）

情報交換

参加者：10団体24名

(4) 企画運営委員会

令和6年5月31日(金)、8月23日(金)、11月22日(金)

(5) ボランティア養成講座

<第1回(公開講座を兼ねる)>

日 時：令和6年11月18日(月) 13:30~15:30

テーマ：傾聴ってなんだろう？傾聴について学んでみよう！

参加者：149名

<第2回>

日 時：令和6年11月25日(月) 13:30~15:30

テーマ：聴き上手になるために…ロールプレイを通じて上手な聴き方を学ぼう！

参加者：98名

<第3回>

日 時：令和6年12月2日(月) 13:30~15:30

テーマ：実際に活動している人の話を聴いてみよう！

参加者：104名

<第4回>

日 時：令和7年1月6日(月) 13:30~15:30

テーマ：活動に向けてグループを知ろう！

参加者：81人

(6) 企画運営委員会

令和6年5月31日(金)、6月14日(金)、7月12日(金)、9月13日(金)、11月1日(金)、
12月24日(火)、令和7年1月29日(水)

(7) 研修会

テーマ：「人の話をきく」ことを極めよう～コミュニケーションの基本～

日 時：令和7年3月14日(金) 13:30~15:30

会 場：名古屋市総合社会福祉会館7階 大会議室

講 師：西川 絹恵 先生(臨床心理士・公認心理師)

参加者：10団体107名(うち一般参加30名)

(8) その他

<子育て支援者養成講習協力(講師) 主催：名古屋市高齢者就業支援センター>

日 時：令和6年10月21日(月) 11:00~12:30

内 容：「傾聴の基本について」

協力者：かがやき(瑞穂区) 2名

<「傾聴講座」体験説明会協力(講師) 主催：名古屋市高齢者就業支援センター>

日 時：令和7年1月31日(金) 14:00~16:00

内 容：「傾聴ボランティア活動について説明」

協力者：10団体23名

10 福祉教育・ボランティア体験学習の推進

1 福祉学習サポーターの拡充(令和2年～6年度の5カ年)

福祉学習サポーターの目的・役割を改めて、5カ年で養成していくとともに、区社協と福祉学習サポーターが協働し、学校のみでなく、地域における福祉教育・学習を推進する。

(1) 養成目的

地域で福祉学習を推進する協力者として、自身の体験・経験を参加者に伝え、参加者が地域の課題等に気づき、自ら解決に取り組むように働きかけるメンバーを養成する。

(2) 福祉学習サポーターの役割と3つの力

参加者が福祉意識・共生意識を高めることのできる内容を伝える。

①作り出す力（プランニング）

参加者の学びを深めるプログラムの内容を区社協等と共に検討する力。

②伝える力（プレゼンテーション）

自身の経験から参加者の共生意識が深まる内容、メッセージを自らの言葉で伝える力。

③振り返りを深める力（リフレクション）

体験学習で終わらず、効果的な振り返りを通して、参加者の学びを深める力。

(3) 養成実績

21名

〈令和6年度養成人数〉（カッコ内：平成27～令和5年度のサポーター総数 計244名）

千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂
5(18)	0(10)	2(12)	0(9)	0(16)	0(16)	2(22)	1(17)
熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白
0(9)	2(13)	2(18)	0(14)	3(11)	1(15)	3(12)	0(11)

(4) 事業スケジュール

日にち	内 容
4月25日	新担当者向け区社協福祉教育担当者会 ◆内容 ・福祉教育の目的や必要性について ・福祉教育事業について ・福祉教育プログラムについて ・情報交換
5月21日	第1回区社協福祉教育担当者会 ◆内容 ・今年度の福祉教育の取り組みについて ・Man to Man Animo（株）より障害者理解に関する講師派遣事業の説明 ・情報交換
8月26日	【第1部】 地域共生社会の実現に向けて 学校や地域で育む福祉のセミナー ～福祉教育・福祉学習からはじまる地域づくり～ 【公開講演会】共に生きる力を育む福祉教育

	日本福祉大学 社会福祉学部 教授 野尻 紀恵氏 参加者：52名 【第2部】 令和6年度 福祉学習サポーター養成研修 ・福祉教育の取組みと福祉学習サポーターについて ・千種区社会福祉協議会の実践事例発表 ・グループワーク「福祉教育プログラム作り」 参加者：44名
11月28日	第2回区社協福祉教育担当者会 ◆内容 ・研修 ～社会資源や講師の紹介～ ・キャリアサポート事業について（NPO 法人 ICDS） ・愛知盲ろう者友の会 ・情報交換
2月2日	福祉教育・ボランティア学習のつどい in あいち・なごや 「共生文化創造への途」 【主催】 福祉教育・ボランティア学習のつどい in あいち・なごや実行委員会 ◆内容 【第1部】 講演及び対談 講演 ①講師：原田 正樹氏（日本福祉大学 学長） ②講師：戸枝 陽基氏（社会福祉法人むそう 理事長） 【第2部】 報告 登壇者：柳原 康来氏（NPO 法人チャレンジド理事長） 3者によるトークセッション
2月26日	福祉学習サポーターフォローアップ研修 【実践報告】 東区・港区社会福祉協議会 【グループワーク①】 実践報告についてグループ内で感想共有 【グループワーク②】 サポーターとしての活動状況の共有や各区の困りごとやその解決方法について話し合い

2 なごや出張福祉学習

地域住民の福祉意識や共生の意識を高めるため、市・区社協職員（専門職員を含む）が推進協・施設・大学・企業等、地域に出向いて福祉学習の機会を創出する取り組み。

<実績>

なごや出張福祉学習の実施回数および参加者数等集計結果（令和6年度累計）									
	実施件数	学 習 内 容							参加人数
		計画説明	社協概要	ボランティア関係	生きがいづくり等（居場所・仲間関係）	地域福祉関係	認知症・介護関係	福祉教育プログラム	その他
千種区	1							1	3
東区	1							1	32
北区	7	3	4	2				5	218
西区	1							1	13
中村区									
中区	12						1	11	225
昭和区									
瑞穂区									
熱田区	2							1	163
中川区	5	1	1	1	1			4	209
港区	4			3	4			3	149
南区	2							2	7
守山区	3		1			1		3	58
緑区									
名東区	1		1	1	1				330
天白区	6						1	6	165
市社協	6			6					370
権利擁護	125						76		5,192
障害者差別	20							20	473
6年度全市合計	196	4 1.8%	7 3.2%	13 6.0%	7 3.2%	78 35.8%	58 26.6%	51 23.4%	7,607

3 福祉教育・ボランティア学習の実施

(1) 対象

市内の小・中・高・特別支援学校、地域団体

(2) 福祉教育・ボランティア学習の実施回数および参加者数等集計結果

福祉教育・ボランティア学習の実施回数および参加者数等集計結果　＜令和6年度累計＞																			
	実施 件数	実施 プログラム 数	実施プログラムメニュー内訳									参加 人数	体験 者人数	対応状況					
			車 い す	手 話	点 字	ガイ ド ヘル プ	験 高 齢 者 疑 似 体	講 演 ・ 講 話	交 流	活 動	ワー ーク ・ 実 地			そ の 他	職 員 派 遣	協 力 者 の 調 整	体 験 資 機 材 等 の 提 供	案 ・ 検 討	授 業 内 容 の 提 供
千種区	16	37	6	1	2	3	2	16	3		4	2,603	2,603	16	16	14	2		
東区	5	9	2		1	1		5				756	570	5	4	4	5		
北区	9	24	1	1		2	2	8	6	3	1	1,390	767	9	7	4	5	2	
西区	24	54	2	6	1	3	2	17	10	12	1	1,419	1,379	23	14	5	20		
中村区	13	28	3	5	1	3	1	10	2	3		1,161	1,161	11	13	6	8		
中区	15	47	8	5	2			10	11	7	4	944	868	14	10	6	6	4	
昭和区	13	33	5	2	1	3		9	11	1	1	2,472	2,158	13	5	6	6	7	
瑞穂区	5	9	1				2	3	3			359	282	5	4	4	4		
熱田区	6	11	3	1	1	1	1	2	2			890	779	2	6	4	1		
中川区	15	30	2	6	1	4	2	11	4			1,450	1,450	13	11	11			
港区	21	67	3	7	1	5	5	17	14	15		2,385	2,237	19	18	11	2		
南区	14	31	3	2			2	12	3	5	4	1,196	1,126	12	11	8	11		
守山区	7	15	1	2		4		6	1		1	929	925	2	7	5	7		
緑区	18	43	2	5	6	3	5	10	3	9		3,267	3,189	15	17	10			
名東区	17	38	4	1		2	4	13	6	4	4	2,868	2,527	15	12	14	12		
天白区	14	18	2	1	2	3	4	3	1	1	1	1,421	1,343	13	13	10	1	1	
6年度 全市合計	212	494	48	45	19	37	32	152	80	60	21	25,510	23,364	187	168	122	90	14	
			9.7%	9.1%	3.8%	7.5%	6.5%	30.8%	16.2%	12.1%	4.3%								

4 福祉教育等資材の貸出し

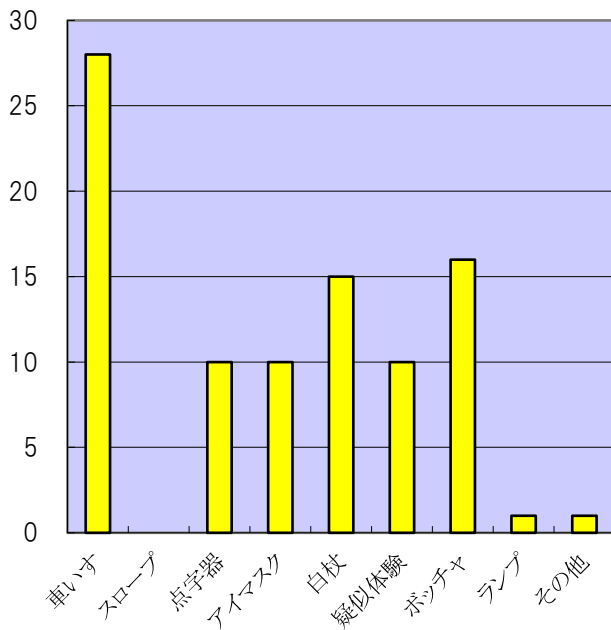
学校等で行う福祉体験学習に対して、以下の資材の貸出しを行った。

資 材	資 材 数	貸出件数
車いす	32 台	28
車いす用スロープ	3 セット	0
点字器	230 個	10
アイマスク	100 個	10
白杖	8 本	15
高齢者疑似体験セット	21 セット	10
ポッチャ	6 セット	16
ランプ	1 セット	1

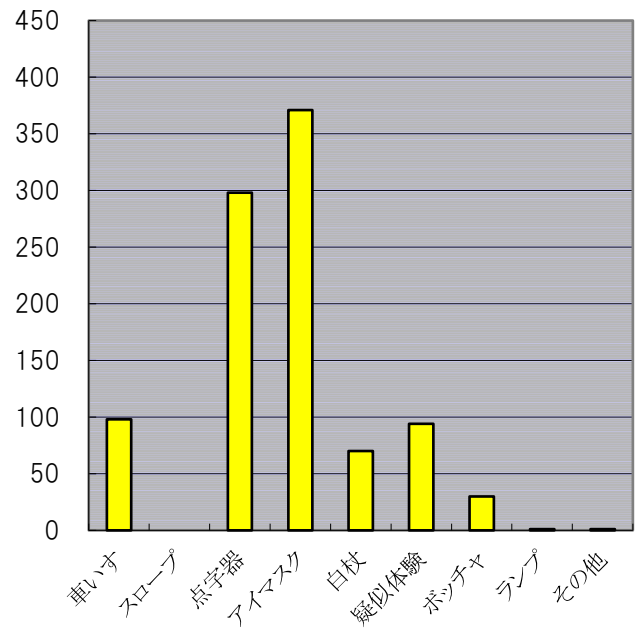
<福祉教育等資材貸出実績>

【貸出資材】	車いす	スロープ	点字器	アイマスク	白杖	疑似体験	ポッチャ	ランプ	その他	計
件数(件)	28	0	10	10	15	10	16	1	1	91
貸出資材数	98	0	298	371	70	94	30	1	1	963

件数(件)

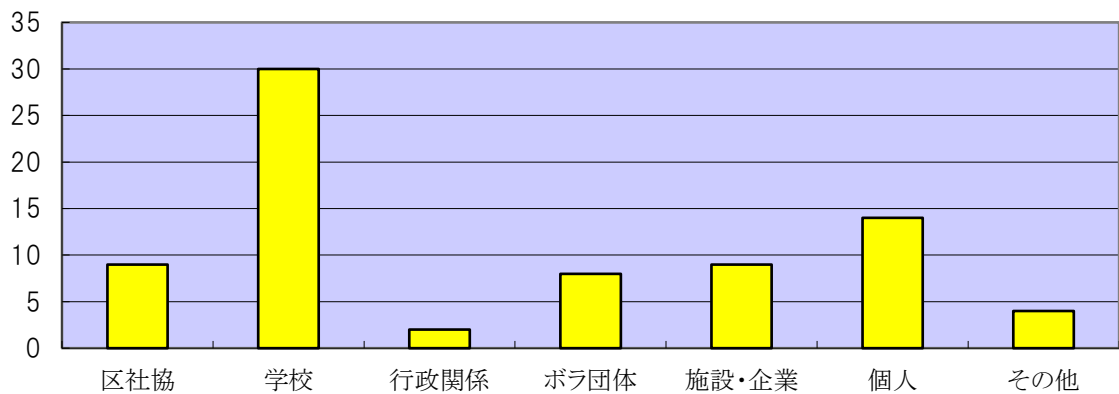


貸出資材数



【対象区分】	区社協	学校	行政関係	ボラ団体	施設・企業	個人	その他	計(件)
全体	9	30	2	8	9	14	4	76

対象区分(件)



5 福祉読本「ともに生きる」の発行

児童期から社会福祉への理解と関心を高め、社会連帯の精神を養うことを目的に、道徳や特別活動における参考資料としての冊子を作成し、配布するもの。

(1) 配布対象

名古屋市内の全小学校及び特別支援学校の5年生と教員

(2) 作成部数

22,000部

(3) 内容

- ① ふれあう ささえあう いろいろな人とかかわりあうわたし・身近な人々とかかわる・
地域を知ろう・ふだんのくらしのしあわせ
- ② とともに生きる 幼児とともに・お年寄りの方とともに・障がいのある人とともに
- ③ 福祉でまちづくり 人にやさしいまちづくり・はじめてみようボランティア・
福祉をささえる

11 災害ボランティア活動の推進

1 災害ボランティア関係団体との連携

(1) 「なごや災害ボランティア連絡会」への参画

名古屋市と締結している「災害時における一般ボランティアの受入活動に関する協定書」に基づく関係機関が、平常時からの連携とネットワーク化を図ることを目的とした連絡会に、常任幹事として参画

(2) 災害ボランティアコーディネーターなごや総会等への参加

(3) 名古屋市災害ボランティアコーディネーター養成講座への協力

名古屋市が実施する養成講座への企画・実施に協力

★「なごや災害ボランティア連絡会」構成団体

認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード、各区災害ボランティア団体16団体、災害ボランティアコーディネーターなごや、あいち防災リーダー会名古屋ブロック、名古屋市、社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会、公益財団法人名古屋国際センター

★市内の災害ボランティアネットワークの設置状況

(設立順)

No.	区域	団 体 名	設立年月
1	市全域	災害ボランティアコーディネーターなごや	H14.11
2	守山	防災ボラネット守山	H15.8
3	港	名古屋みなと災害ボランティアネットワーク	H15.11
4	緑	名古屋みどり災害ボランティアネットワーク	H16.4
5	北	名古屋きた災害ボランティアネットワーク	H16.6
6	天白	天白でいぷり	H16.8
7	名東	名東区災害ボランティアの会	H17.3
8	東	名古屋ひがし防災ボランティアネットワーク	H17.5
9	南	名古屋みなみ災害ボランティアネットワーク	H18.2
10	中川	名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク	H18.12
11	瑞穂	名古屋みずほ災害ボランティアネットワーク	H19.8
12	西	なごやにし防災ボランティアの会	H19.8
13	昭和	なごや防災ボランティアネットワーク昭和	H19.11
14	中村	なごや中村災害ボランティアネットワーク	H21.3
15	中	なごや防災ボランティアネットワークなか	H21.7
16	熱田	あつた災害ボランティアネットワーク	H21.9
17	千種	災害ボランティアちくさネットワーク	H21.12

2 災害ボランティアセンター三者合同研修

災害ボランティアセンターの設置・運営においては、市・区役所、市・区社会福祉協議会、災害ボランティアの連携・協働が重要であり、平成18年度からその三者が一堂に会する研修を実施してきた(平成23年度は中止)。当年度は、近年の災害において重要性が認識されている情報共有会議などを通じた、多様な団体の連携による被災者支援について学び、また、災害ボランティアセンターの運営における課題についての協議や情報共有を行うことを目的として開催した。

(1) 担当者研修会

日 時：令和6年11月22日(金) 13:30～17:00

場 所：名古屋市総合社会福祉会館7階 大会議室

内 容：「能登町災害ボランティアセンター運営支援振り返り会」

講師：能登町社会福祉協議会 次長兼総務課長 浜田 孝昭 氏
地域福祉課主事 粕井 洋一 氏

「派遣職員による経過・対応報告、課題提起」

参加者：53名(区社協等31名／市社協22名)

(2) 当日

日 時：令和6年7月20日(土) 9:30～16:30

場 所：北区役所2階 講堂 等

内 容：●基調講演「地域との連携について」

講師：(認特) レスキューストックヤード
代表理事 栗田 暢之 氏

- 情報共有「水害にあったときの対応について」、
「災害ボランティアセンターについて」、
- 意見交換、基調講演・対談に関する質疑応答 等

主 催：なごや防災ボラネット、名古屋市、名古屋市社会福祉協議会

参加者：223名(なごや防災ボラネット：58名、市・区役所：26名、市・区社協29名、
SeRV・名古屋青年会議所等外部支援者：17名、災害対策委員42名
民生委員児童委員：51名)

3 愛知県社協「市町村社協災害対応支援部会」への参加

愛知県社協「市町村社協災害対応支援部会」へ委員として職員を推薦、会議に参加
愛知県社協「kintone ワーキンググループ」へ委員として職員を推薦、会議に参加

4 被災者支援ボランティアセンターなごやの運営

東日本大震災及び能登半島地震の発生を受けて、名古屋市に避難されている方の支援と被災地域におけるボランティア活動希望者への情報提供等を目的に、センターを運営。

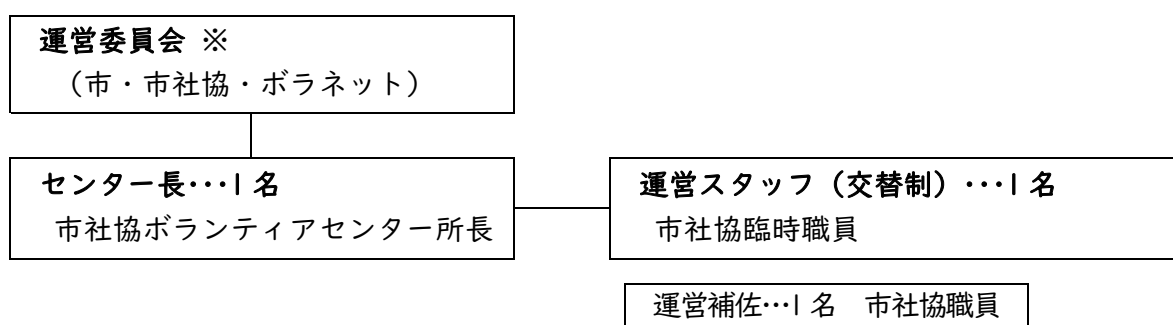
(1) 概要

設置主体	名古屋市（以下「市」という。）
運営主体	名古屋市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）
運営協力	なごや防災ボラネット（以下「ボラネット」という。）
開設日	平成23年4月14日(木)
開設時間	午前9時～午後5時（※土・日・休日を除く）
開設場所	名古屋市総合社会福祉会館5階 名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター内

(2) 機能

- ①市内にお住まいの被災者の生活支援に関するニーズの把握とボランティアによる支援
- ②被災地域におけるボランティア活動を希望する方に対する相談、情報提供

(3) 運営体制



※運営委員会委員（5名）

市社協事務局長	柄澤 克彦
なごや防災ボラネット(名古屋ひがし防災ボランティアネットワーク代表)	小野 月比古 氏
なごや防災ボラネット（認定NPO法人レスキューストックヤード代表理事）	栗田 暢之 氏
名古屋市市民活動推進センター 所長	伊藤 葉子 氏
市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課長	鈴木 義博 氏

①運営委員会【開催実績】

回	日時・場所	人数	内容（議題等）
1	令和6年6月26日(水) 10時00分～12時00分 オンライン（Zoom）	5名	・令和5年度センターの運営実績について ・令和6年度センターの運営について ・令和6年能登半島地震による避難者の方への支援について
2	令和7年2月7日(金) 13時00分～14時30分 レスキューストックヤード 事務所	5名	・センターの運営状況等について ・アンケートと訪問で把握した被災者の状況について ・令和7年度のセンターの設置・運営について ・能登半島地震及び奥能登豪雨の現況・課題、避難者支援における課題等について

② 窓口開設日数

合計 243 日（開設以来のべ3,151 日）

③ 関係会議

- ・被災者支援ボランティアセンターなごや連絡会…年４回開催
- ・お茶っこサロン実行委員会…年３回開催
- ・県・市センター連絡会…毎月１回開催

(4) 運営実績

① 相談実績

被災者からの相談	東日本大震災 １６４件 能登半島地震 １０６件	内訳 [ニーズ受付] 東日本大震災 ４４件 能登半島地震 ４０件 [情報提供] 東日本大震災 １２０件 能登半島地震 ６６件
ボランティア活動希望(個人)	４件	内訳 [登録] ０件 [情報提供] ４件
ボランティア活動希望(団体)	１件	内訳 [登録] ０件 [情報提供] １件
物資提供希望	９件	
語り部活動依頼	１４件	
その他	５０件	
(相談件数) 合計	３４８件	内訳 [来所] １１件 [訪問] ７１件 [電話] ２６６件
★開設以降の (相談件数) 累計	７，４７１件	

② 市内での活動実績

市内での活動実績	ボランティア活動件数１件（延べ活動者数２名） お茶っこサロン協力２回（延べ活動人数１２名） じんのび能登カフェ協力３回（延べ活動人数６名） 職員活動（訪問等）件数７１件（延べ職員数７１名）
★開設以降の市内での活動実績	活動件数８１８件（延べ活動者数１，０３９名） お茶っこサロン協力６３回（延べ活動人数１，００９名） じんのび能登カフェ協力３回（延べ活動人数６名）
語り部ボランティア活動実績	活動件数１５件 受講者３５８名 （令和３年以降の累計 ７３件 受講者１，７７０名）

③ 区社協に対するケース引継・情報共有

全世帯へアンケート回答お礼時に、地元の区社協やいきいき支援センターなどの情報も併せて提供。

④ センターを通じて被災者に提供したもの及び招待事業

- ・随時 レトルト食品・紙おむつなど(各区社協を経由して寄付)…訪問時に提供
- ・１２月 お菓子（レスキューストックヤードを経由して明治製菓）…訪問時に子どもへの手土産
- ・１２月～ QUO カード（名古屋西ロータリークラブ）５７世帯分…訪問時に提供 ※３０世帯に配布

⑤センター運営等に関するアンケート実施

・QUO カードとともに、近況やセンターの運営に関するアンケートを送付。現在、名古屋での生活で悩んでいること、相談先を知っているか、近所づきあいや地域活動への参加、その他ロータリークラブへのメッセージ（能登半島地震避難者の方のみ）などを聞いた。

■東日本大震災避難者 110 世帯に手交・送付し、42 世帯から回答あり（回収率 38%）

■能登半島地震避難者 11 世帯に手交・送付し、5 世帯から回答あり（回収率 45.5%）

⑥センター運営等に関するアンケート実施

・近況やセンターの運営に関するアンケートを送付。現在、名古屋での生活で悩んでいること、身近な相談先、近所づきあいや地域活動への参加、センターに望む支援などを聞いた。

■東日本大震災避難者 110 世帯に手交・送付し、42 世帯から回答あり（回収率 38%）

■能登半島地震避難者 11 世帯に手交・送付し、5 世帯から回答あり（回収率 45.5%）

⑦情報発信実績

●センターホームページでの情報発信

(<https://www.nagoya-shakyo.jp/mokuteki/m-volunteer/volunteer-center/vc/>)

「センターからのお知らせ」及び毎月の実績等を掲載

●「センターからのお知らせ」（被災者向け情報紙）発行実績

令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月＜隔月発行＞ 通算 6 号（第 149 号～第 154 号）発行

⑧「お茶っこサロンなごや」の開催

東日本大震災被災者の交流やリフレッシュの場として、年 2 回「お茶っこ（東北の言葉で「お茶をする」の意味）サロンなごや」を開催。うち、1 回は愛知県被災者支援センター、当事者グループめぐりあいの会との共催で実施。企画及び運営には、「お茶っこサロンなごや実行委員会」（ボランティア）に協力いただいた。

＜開催実績＞

	日にち	会場	参加 世帯数	参加 人数	（参加者内訳）	
					大人	子ども
第 62 回	12/1（日）	発達センターあつた（熱田区）	11	13	11	2
第 63 回	3/22（土）	東別院（中区）	8	10	9	1
令和 6 年度合計			19	23	20	3
合計（開始以来の延べ数）			702	1,585	887	698

⑨「じんのび能登カフェ」の開催

能登半島地震被災者の交流やリフレッシュの場として、年４回「じんのび（能登の言葉で「のんびり、くつろぎ」の意味）能登カフェ」を開催（能登半島地震避難者支援ネットワークあいちと共催）。うち、１回は「お茶っこサロンなごや」と合同で実施。当日運営は、なごや防災ボラネット会員等ボランティアに協力いただいた。

	日にち	会場	参加 世帯 数	参加 人数	(参加者内訳)	
					大人	子ども
第１回	8/4（日）	名古屋城（中区）	3	5	5	0
第２回	10/14（月・祝）	東別院（中区）	7	14	14	0
第３回	12/1（日）	発達センターあつた（熱田区）	4	4	4	0
第４回	3/1（土）	東別院（中区）	7	11	10	1
	令和６年度合計		21	32	31	1
	合計（延べ数）		21	32	31	1

※参加世帯数等の数値は名古屋市への避難者の数

⑩「語り部派遣事業」の実施

名古屋へ避難されてきた方による語り部の派遣事業を実施。当時の被災体験や、今に至るまでの道のりを当時の写真や資料を示しながら伝えるとともに、今後災害を迎えるであろう名古屋に住む人たちへのメッセージを伝えることで一人一人の防災意識を高め、被災者への理解を深める機会とすることを目的としている。

12 地域の支え手応援事業

地域福祉リーディングモデル事業として実施してきた事業を、財源がなくなった令和元年度で終了し、あらためて後継事業として企画した。

地域の支えあい活動、課題解決活動への参加、立ち上げや継続を応援する事業で、「住民の地域活動参加支援（マンパワーサポート）事業」「地域の困りごと解決応援助成（ファンドサポート）事業」「活動継続応援（アクションサポート）事業」の3事業を連動させながら実施し、人材養成から事業の企画準備・実施を支援している。

※「地域の困りごと解決」とは…

一人ひとりの生活上の困りごとを解消するために、地域住民の力で行う取り組み

（１）住民の地域活動参加支援（マンパワーサポート）事業

●ぼらマッチ！なごや ※再掲

（２）地域の困りごと解決応援助成（ファンドサポート）事業

⊕助成団体募集・決定

●応募数7団体、助成決定数3団体

面接審査（事務局審査）：令和7年2月18日（火）

団 体 名	事業名	事業内容
子育て支援団体えが たいむ	産後うつ予防・地域の 専門家と繋がる育 児講座	1年目 地域の専門家による講座3コマ受講+妊 婦夫婦交流会 2年目 地域の専門家による講座3コマ受講+妊 婦夫婦交流会 3年目 地域の専門家による講座2コマ受講+妊 婦夫婦交流会
瑞穂 まちづくり協議 会	瑞穂まちづくり協 議会における地域 交流	地域住民の日常生活の困りごとについて援助し、 地域での子育ての一環として農業体験で食を考 える機会とし、ワークショップやイベントの開催で 事業の浸透を図っていく。
アイステップ名古屋	障害児と家族を地 域で支える未来応 援事業	障害児とその家族が安心して地域で暮らし続けら れるよう、社会全体で支える仕組みを構築するた め3年間のプロジェクトです。 専門講師による実践的な学びと交流を通じて、地 域全体が支え合い、未来を見据えた安心感のある 社会基盤の強化を目指します。

（３）活動継続応援（アクションサポート）事業

①「地域の子ども応援事業・地域福祉リーディングモデル事業・地域の支え手応援事業 成果報告会」の開催

日 時：令和6年6月22日（土）13:00～16:00

場 所：今池ガスビル ダイアモンドホール

内 容：●第１部：レクリエーション

●第２部：団体・事業紹介、成果報告

５～６名ほどのグループに分かれて自身の団体・事業紹介及び令和５年度の成果報告を実施。

参加者：助成団体２２団体３３名（うち支え手応援助成団体：１３団体１７名）

②「活動資金獲得のための勉強会」の開催

日 時：令和７年３月１８日（火）１３：３０～１６：００

会 場：名古屋市総合社会福祉会館６階 多目的活動室

内 容：●勉強会：活動の成長のために多様な資金を活かすには（講義、交流、ワーク）

講師：特定非営利活動法人 NPO サポートセンター

理事長 川北 輝 氏

●情報提供：名古屋市市民活動推進センター 市民活動推進員 高橋 美穂 氏

参加者：助成団体…９団体１１名（うち該当助成団体６団体７名）

③ NPO 法人による無料個別相談の開催

随時実施 相談件数 ２件

④ 助成団体の事業進捗状況把握、助言等

随時実施

13 市・区社協ボランティアセンターの機能強化

1 区社協ボランティアコーディネーター連絡会・研修会

(1) 新任者研修

日 時：令和6年4月26日（金） 9時30分～12時
方 法：Zoom ミーティング（オンライン開催）
内 容：ボランティアセンターの各種事務について
ボランティア登録の種別／登録ボランティア活動状況調査について など
参加者：2区社協2名、市社協4名

(2) 第1回連絡会

日 時：令和6年5月14日（火） 14時～17時
場 所：名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室
内 容：市社協ボラセンの取組み方針、市社協ボラセンの事業概要と各事業等について、「みみライン」の改修と「なごやボラねっと」の投稿について
情報交換・意見交換（今年度のボラコ顔合わせ、テーマ：各区社協の取り組み＋他区に聞きたいこと）
参加者：9区社協9名、市社協5名

(3) ボランティアコーディネーター研修会

日 時：令和7年2月25日（火） 14時00分～17時15分
場 所：名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室
内 容：ボランティアコーディネーターの参考になる実践の紹介や具体的なアドバイスなど
講 師：特定非営利活動法人ボラみみより情報局 代表理事 織田 元樹 氏
参加者：8区社協9名、市社協4名

2 愛知県社協主催「愛知県ボランティアコーディネーター養成講座」受講勧奨

ボランティアコーディネートをを行っている職員対象に受講を勧奨（市社協にて参加費負担）
1区社協1名、市社協1名

3 機能強化に関連する各種指針・マニュアル等の整備と啓発

- (1) 名古屋市・区社協ボランティアセンター機能強化指針（平成26年2月策定）
 - (2) ボランティアセンター事務マニュアル（平成30年3月発行）
 - (3) ボランティアコーディネーターハンドブック（平成27年3月発行）
 - (4) 区社協ボランティア担当者の役割整理（令和元年度発行）
- 上記いずれも「区社協ボランティアコーディネーター連絡会」等で紹介、啓発

14 他機関との連携・協力、ボランティア活動に関する調査・研究

1 名古屋市市民活動推進センターとの連携・協力

(1) ぼらマッチ！なごや ※再掲

2 大学等との連携・協力「大学ラウンドテーブル」

学生による地域福祉活動を推進していくためのイベント実施に向けて年5回会議を行い検討。

① 参加大学

愛知大学（学生課）、愛知学院大学（社会連携センター）、愛知淑徳大学（コミュニティ・コラボレーションセンター）、愛知東邦大学（地域・国際交流課）、中京大学（学生支援課）、同朋大学（事務部）、名古屋学院大学（社会連携センター）、名古屋市立大学（学生課学生支援係）、名城大学（学務センター）、名古屋柳城女子大学・短期大学（総合企画部）、日本福祉大学（全学教育センター）、藤田医科大学（学生支援課、ボランティアセンター）

② 会 議

第1回………令和6年4月30日（火）
第2回………令和6年6月11日（火）
第3回………令和6年9月18日（水）
第4回………令和6年11月20日（水）
第5回………令和7年3月7日（金）

③ イベント

●大学ポッチャ交流会

日 時：令和6年6月23日（日）13：30～16：30
場 所：中京大学 名古屋キャンパス
内 容：ポッチャを通じて他大学の学生や障がい当事者、シニアと交流
参加者：学生 56名 障がい当事者 7名 名東区在住のシニア 11名

3 市民への意識調査の実施及び参加支援

年々、地域住民のコミュニティ意識が希薄化する中、地域コミュニティの崩壊抑止と地域福祉活動を推進するための協力者を確保するため、また、今後さらに増加が見込まれる生活支援ニーズに対応する活動者を増やすために、なごやか地域福祉2020方策⑤「多様な主体の参加促進」の取り組みとして、市民意識調査を令和3年度から令和4年度にかけて行った。調査の集計をしたところ、活動者を増やすためには広報の強化と参加のハードルが低いボランティアプログラムの開発が必要と結果が出た。そのため、令和5年度はこの2つについて取組み、事業等の周知先を分野ごとに取りまとめた一覧表の作成と参加のハードルが低いボランティアプログラムを2つ作成・実施した。

令和6年度は「ぼらマッチ！なごや」にて参加支援を行った。

4 他機関・団体等への講師派遣の状況

(参加者数は概算)

期 日	事業名	講義内容など	対象者	参加者数(人)	主 催
R6.6.15	ボランティア講座	災害ボランティア活動について	市民	15	名古屋市市民活動推進センター
R6.9.7	防災・減災カレッジ Vco コース	災害 VC 設置・運営等	県民	33	あいち・なごや強靱化共創センター等
R6.9.15	災害ボランティアコーディネーター養成講座	社協と災害ボランティアコーディネーターとの関わり	市民	50	名古屋市スポーツ市民局
R6.12.17	シルバーカレッジ地域活動サポーター講座	地域福祉活動やボランティアセンター業務、及び市内のボランティア活動等の説明	市民	123	愛知県社会福祉協議会
R6.12.21	防災・減災カレッジ Vco コース	災害 VC 設置・運営等	県民	26	あいち・なごや強靱化共創センター等
R7.1.31	災害ケースマネジメント研修会	東日本大震災広域避難者に対する災害ケースマネジメントについて	県内行政職員や社協職員等	123	愛知県防災安全局
R7.2.16	災害ボランティアコーディネーター養成講座	社協と災害ボランティアコーディネーターとの関わり	市民	53	名古屋市スポーツ市民局

5 他機関・団体の外部委員等への就任状況

No.	委 員	期 間	職員
1	名古屋市市民活動の推進にかかる懇談会 (旧：名古屋市市民活動推進協議会)	平成24年10月～	部長
2	市町村社協災害対応支援部会 (旧：災害救援ボランティアセンター部会)	平成19年～	次長

6 全国会議・ブロック会議等への参加状況

会 議 名	開催年月	場 所
ボランティア・市民活動センター所長会議	令和6年5月	全社協
福祉教育担当者会議	令和6年5月	オンライン
令和6年度 全国福祉教育推進員研修	令和6年8月	オンライン

◆ボランティアセンターのあゆみ

年度	市社協（ボランティアセンター）	区社協 （ボランティアビューロー）	登録人数 （人）	関連事項
26	市社協設立		（統計なし）	社会福祉事業法公布
48	奉仕銀行開設（後にボランティアビューロー⇒ボランティアセンター）		（統計なし）	オイルショック
55	ボランティアビューローに改称	社会福祉協力校事業 （守山でスタート）	（統計なし）	
56	福祉読本の発行開始		（統計なし）	国際障害者年
57	ボランティアセンターに改称 名古屋市子ども会ボランティア研修会助成開始		1,922	市総合社会福祉会館オープン 名古屋市福祉基金事業（助成）開始
58	社会福祉協力校事業開始（全市展開） ボランティア手帳の配布開始 愛知県ボランティア集会の開催（県社協と共催）		2,134	
59	ボランティア情報紙発刊 ボランティア保険料一部補助制度開始 里親ボランティア事業開始	区社協ボランティア ビューロー開設	5,855	日本人の平均寿命男女とも 世界1に
60	地域ボランティア養成講座（63年度まで）		7,044	
61	おもちゃ図書館「ともだち」開館	名東区ボランティア 連絡会設立	8,542	
62		サマーボランティア スクール（東区で スタート）	9,220	社会福祉士・介護福祉士法 公布
63	名古屋市おもちゃ図書館連絡会の結成	中村区ボランティア 連絡協議会設立	10,640	マル優制度原則廃止
平成 元	社会福祉活動実践校事業開始	南区ボランティア 連絡協議会設立	11,888	
2	ほっとはあとキャンプ開始 第1回愛知県ボランティア大会（県社協と共催）		13,619	
3	第1回名古屋市ボランティア集会開催		14,912	ソビエト連邦解体
4	冊子「今日からあなたもボランティア」送付開始 第2回名古屋市ボランティア集会開催		17,026	社協新基本要項策定
5	企業の社会貢献フォーラム開催（平成7年度まで） ノート型点訳パソコン貸出事業開始（令和2年度まで） 第3回名古屋市ボランティア集会開催		19,051	厚生省告示第117号中社審 意見申 ふれあいネットワークプラン21基本 構想策定

年度	市社協（ボランティアセンター）	区社協 （ボランティアビューロー）	登録人数 （人）	関連事項
6	ゆめぴっくボランティアの募集 阪神・淡路大震災支援ボランティアの登録 企業の社会貢献調査の実施・報告書発行 企業ボランティア活動の手引き発行 愛知県ボランティア大会（県社協と共催）	昭和区ボランティア 連絡協議会設立	20,297	阪神・淡路大震災 ゆめぴっくあいち開催 名古屋市地域福祉推進計画 策定
7	区社協ボランティアビューロー活性化事業開始 第4回名古屋市ボランティア集会開催 初心者向けパンフレットの作成	西区福祉ボランティ ア連絡協議会設立	22,375	ボランティアセンター国庫 補助開始
8	登録ボランティア活動実態調査＋パソコンデータ更新 企業社会貢献実態調査（追跡調査） 第5回名古屋市ボランティア集会開催 リーダーボラ研修会開催 名古屋市点訳ボランティア連絡会結成準備 重油流出事故支援ボランティア活動情報の提供	ふれあいねっと天白 設立（ボラ等連協） 守山区ボランティア 連絡協議会設立	28,602	ナホトカ号重油流出事故
9	ボランティアアドバイザー（中央郵便局ボランティア相談員） 研修の開催 ボランティア（市民活動）支援システム構築に関する 基本構想書の作成 第6回名古屋市ボランティア集会開催 登録ボランティア活動実態調査＋パソコンデータ更新 ゆうあいピックボランティアの募集		31,888	NPO法成立 介護保険法成立 ゆうあいピック愛知・名古屋 開催 市民フォーラム21・NPO 支援センター設立 児童福祉法等の一部改正
10	第3回愛知県ボランティアフェスティバル（県社協と共催） シャチボラ連続学習会開催 名古屋点訳ネットワークの結成 登録ボランティア活動実態調査＋パソコンデータ更新 ねんりんピックボランティアの募集		32,834	
11	高校生介護体験特別事業開催 高齢者疑似体験インストラクター研修会 盲導犬歩行体験インストラクター研修会 福祉教育資料貸出 第7回名古屋市ボランティア集会開催 登録ボランティア活動実態調査＋パソコンデータ更新 ボランティア情報ネットワークシステム導入	緑区ボランティア 連絡協議会設立 守山区、千種区ボラ ンティアセンター設 置	35,235	
12	第8回名古屋市ボランティア集会開催 環境デーなごやへの協力 ガイドネットワークなごやの結成 シーンボイスガイド実行委員会 第4回国際福祉健康産業展～ウェルフェア2000～への 出展 登録ボランティア活動実態調査＋パソコンデータ更新	中村区、南区、瑞穂 区ボランティアセン ター設置	35,912	介護保険制度開始 社会福祉法施行 東海豪雨災害
13	勤労者マルチライフ支援事業受託（15年度まで） ボランティア団体、NPO研修 ボランティアコーディネーター研修会 第9回名古屋市ボランティア集会開催 登録ボランティア活動実態調査＋パソコンデータ更新 情報ネットワークシステム操作説明会 シーンボイスガイド養成講座	中区、昭和区、港区、 熱田区ボランティア センター設置 東区ボランティア連 絡協議会設立	71,305	新・名古屋市地域福 祉推進計画策定 創立50周年社協全国会議 開催 ボランティア国際年 全社協第2次ボランティ ア・市民活動推進5ヵ年プ ラン策定

年度	市社協（ボランティアセンター）	区社協（ボランティアセンター）	登録人数（人）	関連事項
14	盲導犬歩行体験インストラクターフォローアップ研修 第4回あいちボランティアフェスティバル（県社協と共催） 子育てフェスタ in あいち NPOアワード	千種区、中区、港区 ボランティア連絡協議会設立	69,302	なごやボランティア・NPOセンター設置 身体障害者補助犬法施行
15	第10回名古屋市ボランティア集会開催 区ボランティア連絡協議会代表者懇談会・役員研修会開催 福祉教育推進にかかる検討会設置 市社協ボランティアセンター運営指針作成 ボランティア体験学習事業助成の開始		81,080	支援費制度開始
16	平成16年度なごや福祉教育セミナー開催 「福井豪雨水害」「新潟県中越地震」への職員・ボランティアの派遣 市社協防災マニュアルの作成 ボランティア・NPOフェスタ2005開催	ボランティアセンターに名称を統一 各区社協地域福祉活動計画策定	63,380	福井豪雨水害 新潟中越地震
17	平成17年度なごや福祉教育セミナー開催 ボランティア・NPOフェスタ2006開催 名古屋市ボランティア連絡協議会設立 メールマガジン「なごメール」配信開始	熱田区ボランティア連絡協議会設立	67,475	愛知万博開催
18	第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや名古屋ブロック実行委員会設立 平成18年度なごや福祉教育セミナー開催 全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや 名古屋ブロックプレフェスティバル開催 福祉学習サポーター養成研修開催（～20） 「能登半島地震」への職員の派遣（～H19.5）		69,908	第3次市社協地域福祉推進計画策定 能登半島地震
19	第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや開催 IAVEアジア太平洋地域ボランティア会議開催 ふれあい名古屋リニューアル発行（「ほっとはあと」と合併発行）		71,923	全社協第3次ボランティア・市民活動推進5ヵ年プラン策定 新潟県中越沖地震
20	名古屋市シルバーパワーを活用した地域力再生事業受託実施 名古屋市災害ボランティアセンター設置 地域協働子育てフォーラム開催 ボランティア・NPOフェスタなごや2009開催	各区社協第2次地域福祉活動計画策定	73,072	平成20年8月末豪雨災害
21	第16回日本福祉教育ボランティア学習学会あいち・なごや大会開催 ボランティア・NPOフェスタなごや2010開催 新・登録ボランティア情報管理システム導入		76,718	

年度	市社協（ボランティアセンター）	区社協 （ボランティアセンター）	登録人数 （人）	関連事項
22	地域福祉リーディングモデル事業 人づくり応援事業 人づくり応援事業形態変更・活動資金応援事業助成金額等変更 ボランティア・NPOフェスタなごや2011開催		81,904	東日本大震災
23	「東日本大震災」への職員の派遣（～H23.11） 東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごやの運営（受託実施23.4～） 岩手県大槌町ボランティアバスの運行（4便） 三重県紀宝町ボランティアバスの運行（5便） ボランティア・NPOフェスタなごや2012開催 福祉教育・ボランティア学習のつどい in あいち・なごや開催（以降毎年継続実施）		87,004	名古屋市市民活動推進センター開設 平成23年9月 台風12号 平成23年9月 台風15号
24	地域福祉リーディングモデル事業 人づくり応援事業 市社協運営へ移行 ばらチャリの実施（～27まで実施） 「名古屋市・区災害ボランティアセンター設置・運営ガイド」の発行		89,632	
25	名古屋市傾聴ボランティアの会の組織化 「名古屋市・区社協ボランティアセンター機能強化指針」の策定 「福祉教育実践ポイントガイドブック」の作成	各区社協第3次地域福祉活動計画策定	93,253	7月18日までの大雨被害 7月22日大雨被害 7月28日大雨被害 台風18号 2月14日～15日大雪災害
26	大槌町復興支援ボランティアバス実施 「ボランティアセンター事務マニュアル」改訂 「ボランティアコーディネーターハンドブック」の発行		89,537	台風8号 台風12号による大雨 台風11号 8月15日から大雨 8月19日から大雨 なごやか地域福祉2015策定
27	福祉学習サポーター養成研修開催（28以降継続） なごやボランティア楽集会の実施（28以降継続） ばらマッチなごや！の主催に参画 ガイドネットワークなごや15周年		111,536	本会第2次経営戦略計画策定 市区町村社協ボランティア・市民活動センター強化方策2015策定
28	「熊本地震」への職員の派遣 おもちゃ図書館ともだち30周年 名古屋市ボランティア連絡協議会10周年 なごやのボランティア史編纂委員会へ参画 市民セクター対応協議会へ参画（29以降継続）		96,954	熊本地震 台風10号 鳥取県中部地震 新潟県糸魚川市大規模火災
29	市・区社協ボランティアセンター機能質的評価調査実施 「名古屋市・区災害ボランティアセンター設置・運営ガイド追加補足版」の作成協力 「学校・地域で育む「ともに生きる力」～福祉学習サポーターと区社協が協同した福祉教育実践事例集」の作成		90,790	九州北部豪雨災害 秋田県豪雨災害 台風18号災害 台風21号災害

年度	市社協（ボランティアセンター）	区社協 （ボランティアセンター）	登録人数 （人）	関連事項
30	区社会福祉協議会ボランティアセンター現状把握（訪問調査） 「平成30年7月豪雨」への職員の派遣 第24回日本福祉教育ボランティア学習学会あいち・なごや大会開催 市おもちゃ図書館連絡会30周年記念事業	各区第4次地域福祉活動計画策定	89,156	大阪府北部地震 平成30年7月豪雨 北海道胆振東部地震
31 令和 元	「台風19号災害（栃木市）」への職員の派遣 「名古屋市・区災害ボランティアセンター設置・運営ガイド（タイムライン版）」の作成 地域の支え手応援事業開始		85,106	山形県沖地震 6月29日からの大雨 8月27日からの大雨 台風19号災害 なごやか地域福祉 2020 策定
2	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、市総合社会福祉会館臨時休館（4月10日～5月31日）。同年6月以降は各室の定員半減等の対応 「地域の支え手応援事業」開始 「名古屋市・区災害ボランティアセンター設置・運営ガイド～新型コロナウイルス禍における設置・運営の考え方（追加補足版）～」の作成 コロナ禍における新しい福祉教育プログラム検討会の開催 「なごやボランティア物語」作成 （なごやのボランティア史編集委員会）		82,042	新型コロナウイルス 感染拡大 災害VCに係る費用の 災害救助法の国庫負担の対象化
3	「コロナ禍における新しい福祉教育プログラム」の作成 ガイドネットワークなごや20周年（コロナの影響により1年遅れで行事開催） 「ポストコロナ社会で私たちができることを考える講演会」開催		74,452	令和3年7・8月大雨 令和4年福島県沖地震
4	「今ナゴヤで起きていることを“自分ごと”として考える講演会」開催		72,895	台風14号・15号 令和4年8月大雨 能登地方地震
5	「名古屋市・区災害ボランティアセンター設置・運営ガイド～ITを活用した設置・運営の考え方（追加補足版）～」の作成 「令和6年能登半島地震（能登町）」への職員派遣（R6.1～）	各区第5次地域福祉活動計画策定	78,584	令和6年能登半島地震
6	「令和6年能登半島地震（能登町）」への職員派遣（～R6.7） 「奥能登豪雨（輪島市）」への職員派遣		73,818	奥能登豪雨

所管事業名称等一覧表 (相談・需給調整部分および庶務・経理事務は除く)

事業名	開始年度
市社協ボランティアセンターの運営 ・ボランティア活動相談・情報提供 ・ボランティア登録制度の運用・情報管理 ・活動拠点・資器材の提供 ・ボランティア活動保険・行事用保険の受付	昭和55年度～(ボランティアビューロー) 昭和57年11月～(ボランティアセンター)
ボランティア顕彰 ・名古屋市民間社会福祉事業功労者表彰への推薦 ・愛知県ボランティア活動功労者表彰への推薦 ・ボランティア功労者にかかる厚生労働大臣表彰への推薦	昭和53年度～ 昭和55年度～ 昭和57年度～
福祉教育・ボランティア学習の推進 ・福祉読本「ともに生きる」の発行 ・社会福祉協力校 ・福祉体験学習資材の貸出し ・疑似体験インストラクターの養成・管理 ・福祉学習サポーター養成講座 ・日本福祉教育・ボランティア学習学会の共催(臨) ・福祉教育・ボランティア学習のつどい in あいち・なごや共催	昭和57年度～ 昭和58～平成23年度 昭和62年度～ 平成11年度～ 平成18～20年度、27年度～ 平成21年度 平成23年度～令和元年度
ボランティア活動情報の発信 ・市社協情報紙「ふれあい名古屋」内「ほっとはあとコーナー」編集(旧・ボランティア情報紙「ほっとはあと」発行) ・メールマガジン「なごメール」の配信 ・市社協ボランティアセンターホームページ開設 ・市・区社協登録ボランティア団体情報検索システム「なごやボラねっと」運営 ・なごや福祉ボランティア募集情報	昭和59年度～ 平成17～25年度 平成21～25年度 平成21年度～ 平成27年度～
家庭体験事業(旧：里親ボランティア事業)	昭和59年度～ ※平成30年度～施設ラインへ移管
ボランティアネットワーク組織の事務局 ・市おもちゃ図書館連絡会(おもちゃ図書館ともだちの運営) ・名古屋点訳ネットワーク(NBN) ・ガイドネットワークなごや ・市ボランティア連絡協議会 ・名古屋市傾聴ボランティアの会	昭和63年度～ 平成10年度～ 平成12年度～ 平成17年度～ 平成26年度～
ボランティア・NPOフェスタ(名古屋市ボランティア集会) ・名古屋市ボランティア集会 ・ボランティア・NPOフェスタ ・第16回全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや ・ボランティア・NPOフェスタなごや ・なごやボランティア楽集会	平成3～15年度 平成16～17年度 平成19年度(18年度にプレ開催) 平成20～23年度 平成27年度～
独立行政法人福祉医療機構地域活動助成(福祉医療機構地方分助成事務受託)	平成9～21年度
災害ボランティア活動の推進	平成16年度～
地域福祉リーディングモデル事業	平成17年度～令和元年度
地域の支え手応援事業	令和2年度～
東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごやの運営(委託業務) ※令和6年4月～被災者支援ボランティアセンターなごやに名称変更	平成23年度～
名古屋市市民活動推進センター(平成24年度開所)との連携 ・ぼらチャリ ・ボランティア入門講座(ボランティア体験講座) ・ぼらマッチ!なごや	平成24～27年度 平成26年度～令和2年度 平成27年度～